



第10回 令和5年度子ども議会における質問および提案に係る対応

次代を担う小・中学生に議会制民主主義や市のまちづくりへの関心を深めてもらうとともに、子どもたちの要望・意見を今後のまちづくりの参考にするため、平成13年度から「子ども議会」を開催しています。平成22年度までは3年に1回、以降は2年に1回開催しています（新型コロナウイルス感染症の影響で令和2年度は令和3年度に延期）。

第10回 令和5年度子ども議会（概要）

日時：令和5年11月9日（木）午前9時25分～午後3時

場所：我孫子市議会議事堂

参加者：小学生26人（全て6年生）、中学生12人（2年生6人、3年生6人）、計38人

※当日1人欠席しましたが、質問は38人分行われました。

※全小・中学校（小学校13校、中学校6校）から、子ども議員（質問者）を2人ずつ選出いただいています。

質問・提案への対応

安全・安心なまちづくりや地域の魅力向上など、さまざまな分野について子どもの視点で質問・提案がありました。市では、子ども議員の意見を受け、次のとおり対応しています。

- (1) 子どもたちの提案を受けて新たに行うもの・・・5件
- (2) 提案について今後検討するもの・・・4件
- (3) これまで行っている事業や計画の中で対応するもの・・・21件
- (4) 質問に回答したもの・・・10件

※1人の子ども議員の質問の中で、対応が分かれるものがあるため、質問人数と対応の合計数は一致しません。

※別紙1「第10回子ども議会の質問と対応経過」は、令和6年2月末時点の対応状況です。引き続き、頂いた意見や提案内容について実施・検討します。

※別紙2「子ども議会における提案・要望などを受けて実施した主な事業」は、過去の子どもの議会（直近2回）における提案などを受けて実施した主な事業です。令和5年10月定例記者会見で配布した資料と同じです。

【問い合わせ】

◎質問・提案への対応に関すること

我孫子市企画総務部企画政策課

担当：大山、岡村

☎ 04-7185-1426

◎子ども議会全般に関すること

我孫子市教育委員会教育総務部指導課

担当：中山、川本

☎ 04-7185-1367

第10回子ども議会の質問と対応経過

(1)子どもたちの提案を受けて新たに行うもの

処理番号	議員名	学校名	学年	発言順番	質問項目	質問要旨	答弁要旨	【令和6年2月末時点】 処理計画／対応状況	担当課
1	齊藤 由宗	布佐南小学校	6年	6	布佐平和台地区の交通安全の対策について	やすらぎの道沿いの幼稚園の前に信号機付きの横断歩道を設置してほしい。	信号機の設置は警察が所管の為、ご提案いただいた信号機付き横断歩道の設置については、今後、要望箇所として我孫子警察と協議を進めていきたいと思っております。	令和5年11月10日、我孫子警察に要望を提出しました。なお要望後、登下校の時間帯に警察による車両の取り締まりが強化されていることを確認しています。	交通政策課
								必要に応じて、毎年実施している通学路安全推進会議において、通学路の安全対策を検討していきます。 【会議開催】令和6年5月(予定)	学校教育課
2	深山 真帆	湖北小学校	6年	17	駅の発車メロディーについて	もう一度駅で発車メロディーを放送できないか。また、我孫子駅以外の駅でも放送できないか。	駅のホームにある音声装置では対応できないため、代わりに、今年度中に我孫子駅南口エレベーターホールに音声装置を設置する予定です。 市内各駅での放送については、自由通路などに音声装置を設置し、同じ取組が出来ないか考えていきます。	令和6年3月に我孫子駅南口エレベーターホールに音声装置を設置し、「河童音頭」と「我孫子市民の歌」のメロディーの放送を開始する予定で準備を進めています。 【完了日】令和6年3月(予定) 【事業費】273千円	企画政策課
3	山下 晃和	湖北台中学校	2年	19①	我孫子市の観光の発展について①	我孫子市に人を集めるための工夫について(ドラマ撮影の現場を多くの方に伝える方法)	映画やドラマなどのロケを支援するフィルムコミッション事業は、6年前の2017年に、本格的にスタートし、市内のNPO法人手賀沼フィルムコミッションと共にロケの誘致に取り組み、約300件の撮影実績があります。市では人を集める力を「ロケのまち我孫子」として売り出し中で、広報あびこ9/1号では、4ページの特集で詳しく紹介しました。	観光ガイド「ABIROAD」の改訂、増刷に合わせて、市内のロケ地を紹介するページを新たに設け、観光・ロケ地と一緒に紹介する観光冊子を制作しています。 【完了日】令和6年3月(予定) 【事業費】3,465千円(「ABIROAD」改訂増刷) 市内のロケ地を紹介する「ロケ地マップ」を市制55周年に合わせて、初めて制作します。 【事業費】413千円(ロケ地マップ制作委託)	秘書広報課 あびこの魅力発信室
4	菅 光祐	布佐中学校	3年	22	道路の整備と道路環境の維持について	国道356号を始めとした、危険な通学路に対する対策があれば教えてほしい。	国道356号線を管理する千葉県に対し、歩道の整備について要望しています。国道356号線から布佐小学校へ入る市道については令和6年度から拡幅工事に着手します。	国道356号線の東消防署から布佐小学校入口の交差点までの区間において、千葉県による歩道の整備事業が進められています。 また国道356号線から布佐小学校へ入る市道について、令和6年度から拡幅工事に着手します。 【完了日】令和7年3月(予定)	道路課
							「通学路安全推進会議」の中で、危険度や緊急性を踏まえながら対策を検討・実施しています。	必要に応じて、毎年実施している通学路安全推進会議において、通学路の安全対策を検討していきます。 【会議開催】令和6年5月(予定)	学校教育課
5	青島 可依	我孫子第三小学校	6年	25	鳥の博物館魅力発信について	①鳥の博物館のすばらしさを伝えるために、どのような工夫をしているか。 ②鳥の博物館の魅力がまった映像を流してはどうか。	①市内の全小学校が社会科見学で鳥の博物館を見学することになっています。また、職員がテレビやラジオに出演したり、ポスターにQRコードを付けてホームページにアクセスしやすくする工夫をしています。 PR活動については、現在、展示を新しくするための話し合いを進めているので、話し合いが終わり展示が新しくなるタイミングで、テレビやラジオなどで多くの人にPRできればと考えています。 ②現在、アビシルベのYouTubeチャンネルや我孫子市広報チャンネルで、鳥の博物館をPRするための映像を発信していますが、より多くの人に鳥の博物館のことを知ってもらえるよう、その発信方法について考えていきます。	①今後も引き続き市内全小学校の社会科見学コースとしていくとともに、メディア対応等を積極的に行っていきます。 鳥の博物館では、令和9年度の展示リニューアルを目指して鳥の博物館展示リニューアル基本計画検討委員会による検討を進めているところです。展示リニューアルが実現した際には、さらなる効果的なPR活動を行っていきたくと考えています。 ②我孫子市広報動画チャンネルで発信している鳥の博物館を紹介する動画をアビスタ、水の館等のデジタルサイネージを活用して発信することについて、令和6年4月からの実施に向けて調整しています。	鳥の博物館

(2) 提案について今後検討するもの

処理番号	議員名	学校名	学年	発言順番	質問項目	質問要旨	答弁要旨	【令和6年2月末時点】 処理計画／対応状況	担当課
6	増田 健哲	我孫子第四小学校	6年	10	難民支援について	難民について理解を深め、行動するために、イベントを開催してはどうか。	現在、難民支援に対するイベントの予定はありませんが、ラインやフェイスブック等のSNSを活用し周知していきます。	6月20日の世界難民の日にあわせSNSを活用し難民支援に関する情報を市民に周知していきます。	社会福祉課
7	佐藤 未来	湖北台東小学校	6年	24	我孫子市の平和事業について	平和事業を確認できるアプリの導入検討、戦争の体験談やリレー講座を聞いて、次につないでいく取組みについて	市と我孫子市平和事業推進市民会議で行っている平和に関する取組み内容について、多くの方知ってもらえるよう「我孫子市平和事業推進市民会議」のブログに情報を載せているほか、広報あびこや市公式SNSで発信しています。今後も、ご提案いただいたアプリの導入も含め、情報発信の手法を考えていきます。リレー講座を受けた小学生が感想などを発表する機会を設けることや、紙芝居の活用については、「我孫子市平和事業推進市民会議」で話し合い、検討していきます。	平和事業に関する情報発信手法や様々な世代への平和について考えるきっかけを提供する事業の検討については、「我孫子市平和事業推進市民会議」において議題の一つとして提案します。	企画政策課
8	大山 星奈	我孫子第三小学校	6年	26	我孫子市で開催されるイベントについて	我孫子市のイベントの周知方法についての質問(イベント情報を知る方法と周知方法を増やす予定)とイベントパンフレットを学校に配布する提案	イベントの周知方法は、エックスやフェイスブック、LINEを活用して情報を発信しています。周知方法を増やす予定は、令和5年11月8日にホームページのトップページが新しくなり、イベント情報がより分かりやすくなりました。イベントパンフレットを学校に配布するご提案は、パンフレットの作成はイベントによって決定時期が異なり難しいため、広報あびこの各学校への配布を考えていきます。	広報あびこの各学校への配布は、令和6年1月1日号から、教育委員会の学校配布棚を活用して行っています。	秘書広報課 広報室
9	品田 菜	根戸小学校	6年	36	我孫子市の読書推進活動について	図書館へ行こうと思えるイベントを一年中行ってはどうか。たとえばポイントカードを導入して景品を用意するなどし、読書活動に取り組んではどうか。市ではどのような取り組みを考えているか。	現在季節に1度程度実施しているイベントとして、秋に「よむよむラリー」、春・夏・冬に「読書マラソン大会」があります。「読書マラソン大会」は15冊の本を借りると景品をお渡ししています。今後は関係する部署と相談して、取り入れることができる景品があるか検討します。本の感想については、移動図書館が学校に巡回するときに配布している「おすすめ本カード」をもっとPRして市内全校の小学生に読書の輪が広がる取り組みにしています。	鳥の博物館や商業観光課などで製作している我孫子市グッズを景品として提供できるか協議していきます。移動図書館巡回時や教育委員会内の会議などにおいて「おすすめ本カード」のPRを行うとともに、児童が提出してくれた感想について1年分の集大成として年度末にかけてアビスタ内で展示を行います。今後も引き続き展示発表を行うなど読書の輪が広がる工夫をしていきます。	図書館

(3)これまで行っている事業や計画の中で対応するもの

処理番号	議員名	学校名	学年	発言順番	質問項目	質問要旨	答弁要旨	【令和6年2月末時点】 処理計画／対応状況	担当課
10	渡邊 奏奈	白山中学校	3年	2①	不登校児童の対応について①	不登校児童生徒の教育機会の確保についてどのように考えているか。	市では学習できる場を多様に用意することを目指しています。校内・校外の教育支援センターを設置し、居場所づくりをしています。今後すべての小中学校に設置することを予定しています。	令和5年度に中学校全6校、小学校3校に校内教育支援センターを設置済みです。残り10校についても段階的に設置していく予定であり、令和6年度にも3か所追加新設を予定しています。	教育相談センター
11	遠藤 心陽	並木小学校	6年	3	我孫子市でのごみの削減方法について	・不燃ごみはどこでどのように処理されているか。 ・ごみを削減するために市ではどのような取り組みを行っているか。ごみを地域の再生品として活用してはどうか。	・粗大ごみ処理施設の破砕機で細かく砕き、燃えるものや鉄などの資源になるもの、ガラスや陶磁器類など、埋め立てるものに分け、適切に処理を行っています。 ・ごみを減らすための3R(スリーアール)の考え方を、ホームページやクリーンセンターの見学に訪れた市民の皆さんに、お伝えしています。 また、ごみとして出されたものは外部の施設に処理をお願いすることで、一部、再生品として作り変えているものもあります。	現在計画中の新しい粗大ごみ処理施設において、3Rの取り組みを促すための機能を強化していく予定です。市民の皆さんにもごみの分別の大切さや3Rに関心をもっていただけるよう、引き続き、PRを行ってまいります。	手賀沼課
12	宮原 真夏翔	並木小学校	6年	4	我孫子市の未就学児の支援について	未就学児の助成について、物の値上がりに伴って医療費支援額を引き上げたり、支援金や暮らしに役立つサービスなどを行ったりする予定があるか。	子ども医療費助成について、高校生の医療費は、令和2年8月から東葛地域で初めて助成を始めました。令和5年8月からは受給券を発行するとともに自己負担を300円に引き下げ、少ない自己負担で受診できるようにしました。 また、0歳から高校生まで、同じ月に同じ医療機関での通院6回目以降、入院11日目以降の自己負担を無料にしました。 0歳から中学生までの医療費助成では、より経済的支援が必要な世帯の自己負担は無料としています。 医療費助成以外の支援金では、支援が必要な世帯の0歳から高校生年齢の子どもひとり当たり5万円を給付しています。 また、別に小中学生ひとり当たり1万円を支給しています。 これからも国や県の制度と連携しながら必要な支援を検討します。	継続して子ども医療費助成を行います。 支援金については、今年度0歳から高校生世代の子どもひとり当たり1万円の「子どもみんなの給付金」を新たに支給しました。	子ども支援課
						未就学児が遊べる遊具や公園の設置の予定はあるか。設置を要望する。	現在、新しく公園を作る予定はありませんが、壊れた遊具の作り替えや修理を行う際には、地域の利用者に合わせた遊具への変更について、検討していきます。	今後も、遊具の作り替えや修理の計画を立てる際には、地域の状況を確認しながら変更が必要か検討していきます。	公園緑地課
13	野尻 和花	布佐南小学校	6年	5	児童の下校時等の安全について	人が通ると通常よりも明るく照らしてくれる防犯灯の設置と防犯灯を含めた街路灯整備等の計画などの安全対策を教えてください。	街路灯を今以上に明るくするには、近隣の皆さんの理解が必要です。 また、人が通ると通常よりも明るく照らす防犯灯は、人が通っていない時に今より暗くなってしまうますが、とても良い提案ですので、そのような事例があるのか確認するなど、調査・研究をしたいと考えています。	引き続き調査・研究をしていきます。	道路課
							暗いと感じる場所について、現地確認し街路灯設置が必要な箇所かどうか検討しています。	必要に応じて、毎年実施している通学路安全推進会議において、通学路の安全対策を検討していきます。	学校教育課

処理番号	議員名	学校名	学年	発言順番	質問項目	質問要旨	答弁要旨	【令和6年2月末時点】 処理計画／対応状況	担当課
14	久野 青葉	新木小学校	6年	8	鳥の博物館魅力向上について	ジャイアントモアモニュメントに誘導看板を設置してはどうか。また、ジャイアントモアモニュメントの設置に込めた願いや思いを記した説明板を設置してはどうか。	ジャイアントモアモニュメントの近くにある鳥の博物館の看板が、古くなっており文字が見えづらくなっているため、修理することを考えています。ジャイアントモアモニュメントの足元には、制作に込めた願いや、多くの人から支援を受けてモニュメントが設置されたことがわかる説明板が設置されています。	手賀沼親水広場駐車場(鳥の博物館駐車場)入口付近の鳥の看板を、わかりやすいものになるよう、令和6年度に修理します。	鳥の博物館
15	水木 結菜	我孫子第四小学校	6年	9	地産地消の推進について	地産地消を推進するため、我孫子市の農産物を気軽に食べられる「地産地消のファミレス」をつくってほしい。	ファミリーレストランでの地元産農産物の食材提供と店内販売については、生産農家とのマッチング方法などの仕組みづくりを検討し、安全・安心な我孫子産農産物を広めています。	ファミリーレストランへの地元産農産物の提供については、現状の生産量では、年間を通して必要となる量の野菜を確保することが難しいなどの課題があることから、学校給食での「我孫子産野菜の日」の供給量拡大に努めています。	農政課
16	鈴木 小夏	湖北中学校	2年	11	あびバスについて	高台地域や坂の上り下りが必要な地域への走行箇所追加を提案する。また、コロナウイルスの影響での利用者減少による減便について、コロナ禍前の平常運行に戻る予定はあるか。より利用しやすくなり、市が活性化していくためにも、走行場所のご検討をお願いします。	地域の皆様と、どこにバス停を設置するか等の話し合いを行い、多くのバス停を設置して目的地に着く時間が遅くなって運行本数が少なくなるよりも、バス停の数を少なくして運行本数を減らさず早く目的地に着く方を選択して、現在の運行経路としていますので、今後も、あびバスの運行経路等を見直しする際には、地域の皆さんと話し合いをしながら決めていかなければいけないと思っています。なお、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による利用者の減少で、路線バスでは減便したとのことですが、あびバスは減便しませんでした。	現状のルートは地域の話し合いによって決めた運行経路であり、当面は現行ルートでの運行となりますが、見直しする際には地域の皆さんと話し合いをして決定します。	交通政策課
17	植田 将陸	湖北中学校	2年	12	部活動の地域移行について	部活動地域移行のメリットとデメリットを踏まえた今後の部活動地域移行がどのように実現されるのか。	5つの中学校に地域の方や元教員の方を「部活動指導員」として14人配置しており、令和6年度はさらに増やす予定です。また「我孫子市部活動地域移行検討委員会」を立ち上げ、我孫子子どもたちがこれからもスポーツや文化活動に取り組めるように地域クラブ活動の仕組みづくりを進めます。	令和6年度は部活動指導員を30名に増員予定です。「我孫子市部活動地域移行検討委員会」を、令和5年度は3回実施済みです。	文化・スポーツ課 指導課
18	瀧元 光	我孫子第二小学校	6年	13	いじめについて	いじめをなくすための対策や取り組みについて (保護者を対象としたいじめに関する説明会、動画公開の提案)	学校や保護者、地域が児童生徒の小さな変化に気づけるようになるため、多くの目で見守っていく必要があります。保護者への協力依頼も大切と考えます。いじめの早期発見のために「いじめのサインチェック表(家庭編)」を保護者会等で周知し、子どもの変化に早く気づけるよう協力を依頼しています。動画によるいじめ防止対策の周知につきましては、「休業明けの自殺予防に係る取組」として、各学校から啓発動画のQRコードが掲載されたリーフレットを配付または学校ホームページに掲載し、保護者会等に出席できない方にも、いじめ問題等について理解をしていただけるように努めています。(市が実施している事業も説明しました)	引き続き対応していきます。	指導課
						いじめを受けた児童生徒にはカウンセリングが必要ではないか。	相談先として、スクールカウンセラー、心の教室相談員、校内教育支援センター指導員がいる他、電話やメールで相談できる「児童生徒からの悩み相談ホットライン」があります。	毎年2回、いじめアンケートの実施時に「児童生徒からの悩み相談ホットライン」のチラシを全児童生徒に配布しています。	

処理番号	議員名	学校名	学年	発言順番	質問項目	質問要旨	答弁要旨	【令和6年2月末時点】 処理計画／対応状況	担当課
19	石福 悠真	我孫子第二小学校	6年	14	障害理解教育について	①小中学校の教室を利用して障害理解教室を開き、多くの人に障害による苦労や大変さを体験してもらうのはどうか。 ②誰にでも平等な社会づくりを実現するために、現在我孫子市で行われている取り組みや、問題の解決方法を教えてほしい。	①小・中学校の教室を利用した福祉教育は学校からの申し込みをいただいで我孫子市社会福祉協議会が行っているため、市として我孫子市社会福祉協議会と学校に対し体験プログラムの提案をしていきます。 ②誰にでも平等な社会を実現するための問題の解決方法は、お互いを認めあえる社会をつくることだと思います。相手の気持ちを想像し理解することができるよう、市では様々な形で皆さんに体験したり、交流したり、情報に触れたりする機会を作っていきます。	・10月から11月にかけて、心の健康に関するパンフレットを、市内の中学校に通う生徒全員及び市内の小学校に通う6年生全員に配布しました。 ・11月に、我孫子南近隣センター9階ホールにて、精神障害を有する方を支える家族を元気にすることを目的とした研修会を開催しました。 ・12月に、パラスポーツ体験イベント「パラスポーツ体験ABIKO」を開催しました。 ・我孫子市社会福祉協議会に対し、今後の福祉教育の実施について学校と協議をする際に「障害福祉」をテーマとする提案をしていただくよう依頼、我孫子市社会福祉協議会による市内小・中学生を対象とした障害福祉教育が実施されました。 ・令和5年度障害福祉をテーマとした福祉教育の実施状況(我孫子市社会福祉協議会) ①令和5年12月12日実施、根戸小学校3年生対象、テーマ「車いす体験」 ②令和6年1月22日実施、並木小学校3年生対象、テーマ「車いす体験」 ③令和6年1月23日実施、布佐中学校3年生対象、テーマ「高齢者疑似体験+車いす体験」 ④令和6年1月26日実施、我孫子第四小学校4年生対象、テーマ「高齢者疑似体験+車いす体験」 ⑤令和6年2月5日実施、並木小学校4年生対象、テーマ「視覚障害ガイドヘルプ体験」 ⑥令和6年2月6日、15日実施、根戸小学校4年生対象、テーマ「点字体験」	障害者支援課
20	木谷 希乃羽	湖北台西小学校	6年	15	水辺の環境と生態系について	駆除したウシガエルやザリガニを処理するだけでなく調理することはできないか。市の谷津田における、外来生物の対策について考えは。	・外来生物を調理、販売し、利益を環境保全活動に利用するのは興味深いアイデアだと思います。ただし「水の館」や「道の駅」で販売するには、捕獲できる数や品質、衛生面の問題、提供する事業者がいるかといった様々な課題があり、すぐに実現することは、難しいと考えます。 ・谷津ミュージアムにおける外来生物への対策としては、引き続き、駆除を実施していきます。	生き物を、「持ち出さない、持ち込まない」という谷津のルールを改めて周知し、市民の皆さんのご協力も得ながら、外来生物が持ち込まれないよう取り組みを強化していきます。	手賀沼課
21	鈴木 莉里	湖北台西小学校	6年	16	様々なまつりを生かした地域との関わりについて	お祭りは人々が楽しみ笑顔になれるものであり、地域のまとまりが感じられるものである。自分の学校でも地域の人たちに向けたお祭りなどを計画中であり、こうしたことが地域力を高めるものだ。地域の連携強化のために、地元食材、多彩なエンタメ、最新のテクノロジーなどを活用することを提案したい。市の取り組みの詳細は。	手賀沼花火大会や産業まつり、あびこカッパまつり等で、地元食材の使用や、多彩なエンタメの提供をしています。最新テクノロジーについてもスタンプラリーのデジタル化やオンラインイベントの実施等を行いました。今後も検討します。	引き続き検討していきます。	商業観光課

処理番号	議員名	学校名	学年	発言順番	質問項目	質問要旨	答弁要旨	【令和6年2月末時点】 処理計画／対応状況	担当課
22	番場 柚奈	湖北小学校	6年	18	老朽化対策と水泳学習について	学校の老朽化対策(教育総務課)と民間施設のプールを活用した水泳学習(学校教育課)について、来年度以降の取り組みは。	今後は、学校数を増やし、将来的には全ての小学校で実施できるように進めていきます。なお、水泳学習が民間利用に代わっていくため、大きな修理は行いませんが、危険と思われる部分については適切に修理していきます。	今年度は8校の小学校で水泳学習を委託していますが、来年度は委託校を11校に増やします。	教育総務課 学校教育課
23	木内 美希	湖北台中学校	2年	20	市民が住みやすい街づくりについて	子育て世代が「子どもと一緒に」ではなく、個人としてスポーツに取り組めるような施策はあるのか。	子育て支援策として、保護者が仕事や病気、リフレッシュなどで子どもを一時的に保育園を利用できる「一時預かり事業」や、子育ての手助けをしてほしい方と手伝いができる方が会員となり、会員同士で互いに援助する「ファミリーサポートセンター事業」があります。これらの事業で、保護者がお子さんを預けてスポーツに取り組める機会を提供しています。また、中学校区ごとに設置された「総合型地域スポーツクラブ」や、市民体育館が提供するレッスン動画を利用し、気軽にスポーツ体験できる機会を提供しています。	今後も、一時預かり事業・ファミリーサポートセンター事業を継続して実施します。	保育課
							引き続き生涯に渡ってスポーツを楽しめる環境づくりを進めます。	文化・スポーツ課	
24	野尻 千結	布佐中学校	3年	21	布佐の人口減少について	布佐に住んでいるが、このところ人口減少の進行やスーパーも減り、暮らしにくくなっているのではと感じる。しかし、古くからの祭りがあるなどよいまちである。このまちを未来に残していくために発展させたい。例えば、毎月23日を布佐の日として、布佐のお店で使える割引券の発行、我孫子方面から布佐方面へのバスの運行などはどうか。布佐に住みたいと思ってもらうための市の考えは。	布佐のまちの個性や財産を生かして地域を訪れる人を増やすため、スタンプラリーの実施や補助金の交付等を行っています。割引券の発行も補助可能なので布佐商興会に伝えます。	子ども議会で「布佐の日」の設定や布佐のお店で使える割引券の発行の提案があったことと、その際には補助金が活用できることを、布佐商興会に伝えました。	商業観光課
							布佐を含めた東側地区の活性化を図るため、JR成田線の布佐駅とJR常磐線の天王台駅を結ぶ、成田線を補完するバスの実証運行を検討しており、令和6年度の運行開始に向けて準備を進めているところです。	令和6年9月1日からJR成田線の布佐駅とJR常磐線の天王台駅を結ぶ、シャトルバスの実証運行を予定しています。	交通政策課
25	倉持 向陽	我孫子第一小学校	6年	27	持続可能な観光ガイドラインについて	「ごみゼロ運動」などの活動を活性化させ、持続可能なモデル事業に生かすような計画はあるのか。拾ったゴミの量に応じて景品がもらえるイベントなど、子どもも楽しんで参加できるような事業を計画してはどうか。	自治会のご協力のもと実施していたゴミゼロ運動は、たばこやお菓子の袋などのゴミよりも、枝木や雑草の回収割合が増えたことにより、現在はこれまでの「ゴミゼロ運動」から形を変え、「町内清掃」として活動が行われています。町内清掃は、自治会が実施時期を自ら決めて行っています。清掃活動により発生するごみが多い場合は、あらかじめ申請をいただき、一般家庭から排出されるごみや資源とは別に、回収しています。今年度から新型コロナによる行動制限が無くなりましたので、自治会の活動状況を見ながら、継続して活動の支援を行っていきます。	自治会の活動状況を見ながら、継続して活動の支援を行っていきます。	生活衛生課
							12月3日に手賀沼公園周辺で「第33回手賀沼ふれあい清掃」を開催する予定です。作業後には市民活動団体によるお楽しみ企画として、子どもたちを対象に「じゃんけん大会」が行われています。	引き続き自治会や市民活動団体などと連携して、清掃活動を続けていきます。	手賀沼課

処理番号	議員名	学校名	学年	発言順番	質問項目	質問要旨	答弁要旨	【令和6年2月末時点】 処理計画／対応状況	担当課
26	坂本 大翼	久寺家中学校	2年	30	手賀沼の水質改善対策	我孫子市の手賀沼の水質改善への取り組みについて。改善後の経済効果やこれからの我孫子市の町づくりはどう考えているか。	・市は、家庭からの汚水を処理する下水道整備や合併浄化槽の普及促進のほか、住民への啓発活動や環境学習の推進、手賀沼に関する情報発信に取り組んでいます。 ・手賀沼周辺には、手賀沼公園や手賀沼親水広場・水の館、鳥の博物館などの公共施設があり、手賀沼花火大会などの様々なイベントも行われ、四季を通じて多くの人々が訪れます。 ・市は、手賀沼を重要な地域資源と位置付け、地域の活性化やにぎわいづくりに取り組んでいます。	隣の柏市や印西市などとも連携して、手賀沼周辺地域全体で魅力を向上させ、より多くの人たちが集まるようにしていきます。	手賀沼課
27	川田 鈴斗	我孫子中学校	3年	31	部活動の活動時間について	部活動の活動時間の延長を検討してほしい。	我孫子市は、令和5年5月に「我孫子市部活動ガイドライン」を改訂し、6月より活動時間について、平日90分以内、休日3時間以内としました。我孫子市では、中学生の皆さんが、学習と部活動、さらに自分の好きなことや家庭で過ごす時間等のバランスを図りながら諸活動に取り組んでもらいたいと考えています。	引き続き、中学生のスポーツ活動や文化活動を支援していきます。	指導課
28	田島 ひなた	我孫子中学校	3年	32	校内の備品について	備品の補充に対して予算はどのように使われているのか。	小中学校の予算については、年間の学校運営費をクラス数と児童生徒数に応じて各校に割り当てをしています。	引き続き、学校と連携して備品の更新や修繕をしていきます。我孫子中学校については、第1理科室・第2理科室の机・椅子の修繕を令和6年度に実施します。	学校教育課
29	中川 大誠	根戸小学校	6年	35	我孫子市の空き教室の活用について	空き教室の活用についての考え、方向性を教えてほしい。	今後、普通教室として使われなくなる教室の有効活用方法については、在校児童の学習や生活に必要な教室を充実させるために活用していきます。 さらに余裕教室がある場合には、学校と家庭、地域が協力して子どもたちを育てていくためのコミュニティ・スクールという活動の拠点としての活用や、地域における大人と子どもの交流や学習活動などの活性化を図るため、「地域交流教室」として市民活動団体等に開放などの活用をしていきます。	地域交流教室では、書道や合唱、空手、お囃子など様々な市民活動を通して、大人と子供の交流や学習活動に利用されています。 引き続き、児童生徒数の減少に伴い、余裕教室が生まれる場合は、地域交流教室として、市民活動団体等に開放の場を広げていきます。	学校教育課 生涯学習課
30	堀 結菜	高野山小学校	6年	38	災害対策について	ハザードマップは情報量が多く、理解するのが難しい。市民の防災意識を高めるため、我孫子市の災害対策への取り組みについて教えてほしい。また災害後はボランティア活動が重要である。ボランティアはどのように決め、どのようなボランティアがあるのか。子供も活動できるものがあるのか。災害対策とボランティア活動の情報を発信することは重要である。	今後も子どもから高齢者まで多くの方にとってわかりやすいハザードマップとなるよう様々な工夫をしていきます。 また、市では防災意識を高めるため毎年、防災訓練を実施しており、各小学校の学区ごとに、避難所運営訓練も実施しています。合わせて自治会など地域で行う防災訓練についても支援をしています。 災害が発生した後のボランティア活動については、専門的な分野や清掃や片づけなど行いう一般的な分野に分かれており、小学生が活動できるボランティアは限られています。 市では広報あひこやハザードマップ、ホームページなどを通して、避難の方法や災害発生の際の避難情報を伝える方法などをお知らせしています。また、自治会や学校などで、市の職員が講座や授業を行う防災の出前講座も実施しています。これらの多くの情報や取り組みから自助や共助につなげることで、安全で安心な我孫子市となるような街づくりを進めています。	令和6年11月中旬に川村学園女子大学グラウンドにて総合防災訓練を実施する予定です。 令和6年度中にあひこハザードマップを改訂する予定で準備を進めています。	市民安全課

(4) 質問に回答したもの

処理番号	議員名	学校名	学年	発言順番	質問項目	質問要旨	答弁要旨	担当課
31	池田 琴音	白山中学校	3年	1	親と子の健康づくりの推進について	我孫子市が行っている親と子の健康づくりや子育てに関する事業で市民からありがたいという声がある事業にはどのようなものがあるか。	市内には子育て支援センターが4か所あります。子育て支援センターは、小学校に入学するまでの親子が遊べる場所です。同じくらいの年齢の子どもがいる保護者同士で情報交換をしたり、体操をしたり、保健師、歯科衛生士、心理士などが行う育児相談や栄養士講習会などの時間もあります。さらに、保育園では、園庭開放やマイ保育園という事業も行っており、保育園や幼稚園、認定こども園に通っていない親子でも、園に入って一緒に遊んだり、保育士や看護師、栄養士などに子育てに関する相談ができるので、市民の皆さんから、「ありがたい」という声をいただいています。	保育課
							子ども医療費助成について、高校生の医療費は、令和2年8月から東葛地域で初めて助成を始めました。今年の8月からは受給券を発行するとともに自己負担を300円に引き下げ、少ない自己負担で受診できるようにしました。また、0歳から高校生まで、同じ月に同じ医療機関での通院6回目以降、入院11日目以降の自己負担を無料にしました。	子ども支援課
							妊娠中に5万円、出産後に5万円の経済的支援、妊婦健康診査や赤ちゃんの耳の聞こえを確認する検査、産後のお母さんの健康診査の費用助成を行っています。また出産後に体を休める産後ケア事業、生後6か月から小学6年生を対象にしたインフルエンザ予防接種費用助成を行っています。	健康づくり支援課
32	渡邊 奏奈	白山中学校	3年	2②	不登校児童の対応について②	不登校児童の出席はどのような扱いとなるのか。	学校以外の場所で学習や相談等を行った場合、学校と保護者で状況を確認した上で、通知票の出欠席判断をしています。高等学校へ進学する際に提出する「調査書」には、教育支援センター(かけはし・ひだまり)へ通った日数も記録として報告します。	指導課
33	海老澤 匠	新木小学校	6年	7	利根川ゆうゆう公園について	①犬の訓練、放し飼いやラジコン等の禁止の理由 ②デイキャンプ広場の夜間利用が禁止の理由	①犬が人に危害を加えたり、ラジコンの操縦を誤って接触事故を起こす危険があるため禁止としています。 ②夜間利用は、豪雨による利根川の増水が夜間に発生した場合、緊急連絡や避難などの対応が非常に困難になるため禁止しています。	公園緑地課
34	山下 晃和	湖北台中学校	2年	19②	我孫子市の観光の発展について②	我孫子市の良さ・観光情報の発信と人を集めるために行っている工夫はあるか。	アビシルベの設置、アプリやSNSの活用、パンフレット配布、観光PRブース出展、ロケ誘致とPR、近隣市と合同のスタンプラリー、駅からハイキングやB. B. BASEへの協力、商店街活性化事業への補助金交付などを行っています。	商業観光課
35	愛宕 夏歩	湖北台東小学校	6年	23	中学校の制服をジェンダーレスの制服に移行することについて	我孫子市ではジェンダーレスの制服に移行する予定はあるか。全中学校の制服を移行することは可能か。	自分たちの学校生活をよりよくするために「こうしたい」という思いがあれば、ぜひ、学校へ伝えてください。学校の先生方は、皆さんの意見を大切に、話し合いの場を設けてくださいます。また、学校の取組を理解し、応援してもらうためには、家庭や地域の方と一緒に話し合うことも大切です。教育委員会としても応援していきたいと思えます。(市の現状も説明しました)	指導課

処理番号	議員名	学校名	学年	発言順番	質問項目	質問要旨	答弁要旨	担当課
36	小菅 美月	我孫子第一小学校	6年	28	公園の整備や管理について	市の公園の環境整備や施設管理の計画、小学生がボランティア活動に関われる方法を教えてほしい。	遊具や電灯などは市が管理を行い、銅像など市以外の方が設置されたものは、その方々に管理していただいています。現在、公園や駅前広場で掃除や花壇づくりをしている市民ボランティアが46団体おり、小学生が参加している団体もいます。	公園緑地課
37	山崎 杏	久寺家中学校	2年	29	放置自転車の取り締りについて	我孫子市の放置自転車の処分の回収の基準や、放置期間や自転車の状態はどう変わるのかについて教えてほしい。また、放置自転車の問題を今後、どのように改善し、よりよい町づくりに活かしていく考えか。	主に駅を中心に自転車の放置禁止区域を定めて放置自転車の対応を行っています。禁止区域に自転車を放置した場合には、視覚障害者や車イス利用者等の通行の妨げになるため、直ちに撤去を行います。また、撤去して所有者が引き取りに来ない自転車は、法律(自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に関する法律)に基づく市の条例によって、一定期間を過ぎた段階で状態を判断し、状態の良いものは再利用し、それ以外は資源として活用します。一時期に比べて放置自転車の問題は、大分少なくなりましたが、だれもが安心・快適に住みやすく、より良い街づくりを行うためにも、放置自転車ゼロを目指していきたいと考えています。	交通政策課
38	竹熊 朱里	布佐小学校	6年	33	お年寄りが過ごしやすい街づくりについて	①高齢者向けイベントで他市にはない我孫子市が自慢できるイベントは、どのようなものがあるか。 ②高齢者の割合が高い我孫子市の入居待ちの現状と、今後、高齢者福祉施設の拡充の計画があれば教えてほしい。	①市では、他市にはないイベントとして、高齢者の運動会「タートリンピック」を開催しています。例年、200名以上のシニアクラブ会員が参加し、なかには90歳以上の方の参加もあります。ボール転がし、玉入れ、スプーン競争などの種目で大きな盛り上がりを見せるイベントとなっています。また、シニアクラブ会員や60歳以上の市内在住の方が参加される「演芸大会」「作品展覧会」「囲碁大会」など、高齢者の交流を目的としたイベントを開催しています。今後も、高齢者が健康で生きがいを持って過ごせるよう、安心して楽しめるイベントを開催していきます。 ②市では特別養護老人ホームの待機状況のみ把握しており、令和5年9月1日時点では、約300名となっています。また、令和7年3月に、定員100人の新たな特別養護老人ホームが我孫子市青山に開設されます。今後の高齢者福祉施設の拡大・充実については、高齢者へ行ったアンケートを参考に、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できる計画を作っていきます。	高齢者支援課
39	後藤 哲平	布佐小学校	6年	34	学校のICT機器の活用について	AI時代を生きていく児童生徒への情報教育の方針について、市の考えは。また、次期ICT機器やソフトの導入について教えてほしい。	生成AIについては、年齢制限・保護者同意等の利用のきまりを守ることを前提に、現時点ではAIの特性を知ることから始め、活用が有効な場面を検証しながら活用していくことが適切であると考えます。その際、個人情報保護やセキュリティ、著作権等には十分に気を付けて対応します。令和7年10月にICT機器やソフトウェア、セキュリティ、ネットワーク等についてのICT環境を整備する予定で、計画を立てているところです。ソフトウェア等についても現在検討をしています。皆さんが安全・安心・快適に学ぶことができる環境を目指し、整備していきます。	指導課
40	井野 紗南	高野山小学校	6年	37	手賀沼の清掃活動について	我孫子市では主に、清掃活動で何を行っているか。手賀沼や手賀沼周辺を少しでも綺麗にする為にできることがあったら教えてほしい。	手賀沼の清掃活動として、市が関わっている事業は次の3つがあります。いずれも、市民活動団体や漁業協同組合など事業者の団体、ボランティアの方々や市が連携して一緒に取り組みを行っています。 ①「手賀沼ふれあい清掃」は、主にふれあいライン沿いの道路やヨシ原の中のゴミを回収するもの。 ②「クリーン手賀沼推進協議会による沼清掃」は、船で沼の中に流れ出たゴミを回収するもの。 ③「手賀沼流域フォーラムによる特定外来生物の除去作業」。	手賀沼課

子ども議会における提案、要望等を受けて実施した主な事業

《第9回 令和3年度子ども議会》

質問内容	市の対応
布佐平和台地区の車道外側線や路側帯の設置の提案	禮和保育園前にある市道について、平和台7丁目住宅地の端からやすらぎの道まで、新たに外側線を設置しました。
布佐南近隣センターのフリースペースを、学習などで利用しやすいような改修の提案	キッズルーム若しくは予約が入っていない部屋を、学習スペースとして無料で貸出を開始しました。
鳥の博物館のPRとして、チラシに二次元コードを付けて携帯でもホームページを見られるようにすることの提案	令和4年2月から開催する展示のチラシにも二次元コードを掲載しました。今後もチラシ作成時には、二次元コードをつけていきます。
不審者対策として、船戸地区の暗い場所への街灯の設置の要望	現地確認を行い、根戸船戸緑地東側、白山3号緑地南側について街灯を設置しました。
地域文化である郷土芸能があまり知られておらず担い手が不足していることから、継承するための体験教室の提案	令和5年2月19日に「郷土芸能を体験してみよう」を開催しました。また9月から11月にかけて全3回の体験教室を開催しています。

《第8回 平成30年度子ども議会》

質問内容	市の対応
図書館布佐分館の活用方法の提案(新刊のお知らせ方法や配置について)	新着図書コーナーのレイアウトを変更し、一目でわかるように工夫しました。
布佐南公園の街灯の設置と、光を遮る樹木を切ることの要望	布佐南公園側歩道のNTT柱3本へLED街路灯を共架新設しました。街路樹の剪定、公園樹木の剪定を実施しました。

<p>久寺家中学校通学路の歩道の幅員を 広くする要望</p>	<p>通学路の安全性の確保のため、「歩行者注意」の道路標示を設置しました。</p>
<p>公園などの公共トイレを綺麗にし、バリアフリー化、見た目を明るくすることの 提案</p>	<p>手賀沼公園西側トイレの壁面に絵などを描いて雰囲気明るくし、「手賀沼公園素敵なトイレ」として令和2年3月にリニューアルしました。</p>